

学校法人富士修紅学院
修紅短期大学
機関別評価結果
(再評価)

平成24年3月15日
財団法人短期大学基準協会

修紅短期大学の概要

設置者	学校法人 富士修紅学院
理事長名	笹本 憲男
学長名	千葉 正
ALO	鈴木 惇
開設年月日	昭和28年4月1日
所在地	岩手県一関市萩荘字竹際49-1

設置学科及び入学定員(募集停止を除く)

学科	専攻	入学定員
食物栄養学科		35
幼児教育学科		55
	合計	90

専攻科及び入学定員(募集停止を除く)

なし

通信教育及び入学定員(募集停止を除く)

なし

機関別評価結果

修紅短期大学は、平成 22 年度の再評価の結果、本協会が定める短期大学評価基準を満たしたことから、平成 24 年 3 月 15 日付で適格と認める。

1. 総 評

平成 22 年 3 月 26 日付で当該短期大学からの申請を受け、本協会は第三者評価を行ったところであるが、その結果、当該短期大学は、本協会が定める短期大学評価基準を一部満たしていないと判断した。すなわち、当該短期大学を設置する学校法人の財務体質が極めて厳しい状況に置かれており、改善計画とその改善計画の確実な達成が必要と判断した。ただし、本協会は当該短期大学を設置する学校法人の改善意思及び改善計画を確認したので、機関別評価結果を保留とした。

平成 23 年 2 月 15 日付で当該短期大学からの申請を受け、平成 23 年度に評価領域 IX「財務」について再評価した結果、下記のとおり「合」と評価したので、機関別評価を適格とした。今後も継続的に自己点検・評価を行い、教育の質保証と短期大学の向上・充実に努めることを期待する。

2. 領域別評価結果

評 価 領 域	評価結果
評価領域IX 財務	合

評価領域IX 財務

当該短期大学は短期大学部門、法人とも 3 ヶ年支出超過が続いており、負債も多く、余裕資金も少ないことから、策定した 5 ヶ年の「経営改善計画」を着実に履行し、財務の改善を図るよう指摘した。その後、①学生確保、②人件費の抑制、③管理経費の削減、④施設設備計画等の改善計画の履行状況の報告があり、理事長の決意表明の提出もなされた。

その結果、短期大学、法人ともに消費収支のバランスが改善され、平成 22 年度には法人が黒字に転換した。しかしながら、短期大学は依然として赤字であり、厳しい状況が続いている。他方、流動比率は 63%から 116% へと改善されてきていることから、今後、より一層財務状況の改善のための計画の実行に努め、財務の改善を図ることが望まれる。